



第 156 号(令和元年 7 月 26 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員
島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

7 月 3 週は、4 件の遭難が発生し、4 件中 3 件が下山中に発生しています。

山岳遭難の多くは下山中に発生しています。特に転倒、滑落といったバランス崩しやスリップに起因する遭難は下山時に集中して発生しています。また、実際の遭難者に話を聞くと、救助要請に直結する滑落や転倒の前に、体調不良を自覚していたり、小さなスリップや転倒を経験しているケースが見られます。このような登山中の小さな体の異変やヒヤリハットを敏感に察知して、気持ちを締め直したり、予定の行動を再検討することも遭難を回避する上でとても大切なことです。登山前・登山中に自分を客観的にチェックして安全に登山を楽しんでください。

平成 31 年中の山岳遭難発生状況(平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 7 月 21 日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
平成 31 年・令和元年	122	11	3	63	62	139	77
平成 30 年	121	12	1	64	65	142	77
前年同期比	+1	-1	+2	-1	-3	-3	±0
内)BC	+6	±0	±0	+1	+9	+10	+1
内)山菜採り	-1	+1	+2	±0	-4	-1	+3

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	10	8.2%	1		7	2	10
	後立山	35	28.7%	3		20	18	41
	その他	17	13.9%	1		13	5	19
	計	62	50.8%	5	0	40	25	70
中央アルプス	12	9.8%	4		6	2	12	
南アルプス		0.0%					0	
八ヶ岳連峰	11	9.0%			7	5	12	
その他の山岳	37	30.3%	2	3	10	30	45	
計	122		11	3	63	62	139	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	49	40.2%	7		42		49
転倒	16	13.1%	1		15		16
病気	4	3.3%				4	4
道迷い	29	23.8%		1		43	44
落石		0.0%					0
雪崩	4	3.3%	1		3		4
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	4	3.3%				4	4
不明・他	16	13.1%	2	2	3	11	18
計	122		11	3	63	62	139

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下				1	1	31 31.0%				1	1	8 20.5%	2	39人 28.1%
20代	2		1	9	12					2	2		14	
30代			10	8	18				4	1	5		23	
40代	2		11	12	25	43	2		5	5	12	19	62人	
50代	2		13	3	18	43.0%	1		5	1	7	48.7%	25	44.6%
60代		1	6	5	12	26			2	5	7	12	19	38人
70以上	2	2	4	6	14	26.0%			2	3	5	30.8%	19	27.3%
計	8	3	45	44	100		3	0	18	18	39		139	
比率	71.9%						28.1%							

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
7月16日	北アルプス 針ノ木岳	43	女	滑落	負傷	単独で針ノ木岳山頂から針ノ木峠に向けて下山中、滑落、負傷
16日、北アルプス針ノ木岳で女性43歳が滑落して負傷する山岳遭難が発生し、17日、山小屋従業員が救助しました。						
7月17日	独鈷山	29	女	道迷い	無事救出	単独で登山中、道に迷い行動不能
17日、上田市の独鈷山で女性29歳が道に迷う山岳遭難が発生し、上田署員が救助しました。						
7月20日	中央アルプス 簫ノ笛山	37	男	道迷い	無事救出	単独で空木岳から池山林道方面に下山中、道に迷ったもの
20日、中央アルプス簫ノ笛山において、男性37歳が道に迷う山岳遭難が発生し、駒ヶ根署員及び中央アルプス地区遭対協員が救助しました。						
7月21日	北アルプス 五竜岳	55	女	転倒	負傷	仲間と五竜岳から下山中、転倒、負傷
21日、北アルプス五竜岳において、女性55歳が転倒して負傷する山岳遭難が発生し、県警ヘリで救助しました。						
						

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jpまでお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝